



図3：前代田乙25番地の積善会病室

この他にも、④明治時代の積善会が、初めて（施療券ではなく）医療そのものを直接提供するために作った「積善会病室」（明治三十七「一九〇四」〜昭和三「一九二八」年、前代田乙二五番地）、⑤「宗（そう）甫分（ほぶん）の厩橋病院」（昭和三「一九二八」〜十一「一九三六」年、宗甫分一一番地。これが本来の本院で、江木の厩橋病院は昭和9年に建てられた分院）、⑥積善会創始者遠藤海象（かいぞう）の住まい、などの場所を現代の地

図上にはピンポイントで明示することが可能となりましたので、簡単に結果をお示しします。

まずは、④前代田乙二五番地の積善会病室ですが、これは前橋女子高校の東側で、清宮医院の向かい側にある若草公園の一角がその場所になります（図3）。



図4：宗甫分11番地の厩橋病院

これは、⑤宗（そう）甫分（ほぶん）の厩橋病院（図4）ですが、これは図3の清宮医院と積善会病室（若草公園）の間の道（五間道路と言います）を六五〇メートルほどまっすぐ南下したところにあります。旧マルシェ、現ジョイフーズ前橋南店のそばと言ったら分かりやすいでしょうか。



図5：向町51番地の遠藤海象住居

したが、原嶋屋も向町五一番地の遠藤家も旧沼田街道沿いにあります。平和町二の「平」の字の辺りに美容室があるので、その向かい側の細長い土地が遠藤海象の住まいとなります。

以上、前橋積善会および厩橋病院にとって歴史上重要な

ジョイフーズの隣にダッシュ前橋スイミングクラブがあります。五間道路を挟んでその向かいにクスリのアオキがあります。このアオキの店舗と駐車場を含む区画（宗甫分九番地、十番地に該当）とその南の一区画（宗甫分一一番地に該当）が厩橋病院生誕の地となります。（病舎が建っていたのは、おそらく一一番地の方です。）

最後に、⑥積善会創始者遠藤海象（かいぞう）の住居の所在地（図5）です。この地図の中で、みなさんご存じのランドマークは原嶋屋総本家でしょうか。地図を見ると分かりま

な場所を特定することができましたのでお示しします。結論から言いますと、萱町三六は現在のいたみパーキングの南側半部分に相当します（図2）。広瀬川沿いで中央前橋駅は至近という好立地の土地です。一九四五（昭和二十）年、前橋の上空襲でここも全焼しましたが、その後も同所で再建し、事業を継続していったようです。昭和三十年に財政的危機のために診療所は廃止され、以後、当院はこのようなサテライト診療所を持つことはなくなり、積善会本部も江木に移転、固定されました。

この他にも、④明治時代の積善会が、初めて（施療券ではなく）医療そのものを直接提供するために作った「積善会病室」（明治三十七「一九〇四」〜昭和三「一九二八」年、前代田乙二五番地）、⑤「宗（そう）甫分（ほぶん）の厩橋病院」（昭和三「一九二八」〜十一「一九三六」年、宗甫分一一番地。これが本来の本院で、江木の厩橋病院は昭和9年に建てられた分院）、⑥積善会創始者遠藤海象（かいぞう）の住まい、などの場所を現代の地

図上にはピンポイントで明示することが可能となりましたので、簡単に結果をお示しします。

まずは、④前代田乙二五番地の積善会病室ですが、これは前橋女子高校の東側で、清宮医院の向かい側にある若草公園の一角がその場所になります（図3）。

ジョイフーズの隣にダッシュ前橋スイミングクラブがあります。五間道路を挟んでその向かいにクスリのアオキがあります。このアオキの店舗と駐車場を含む区画（宗甫分九番地、十番地に該当）とその南の一区画（宗甫分一一番地に該当）が厩橋病院生誕の地となります。（病舎が建っていたのは、おそらく一一番地の方です。）

最後に、⑥積善会創始者遠藤海象（かいぞう）の住居の所在地（図5）です。この地図の中で、みなさんご存じのランドマークは原嶋屋総本家でしょうか。地図を見ると分かりま